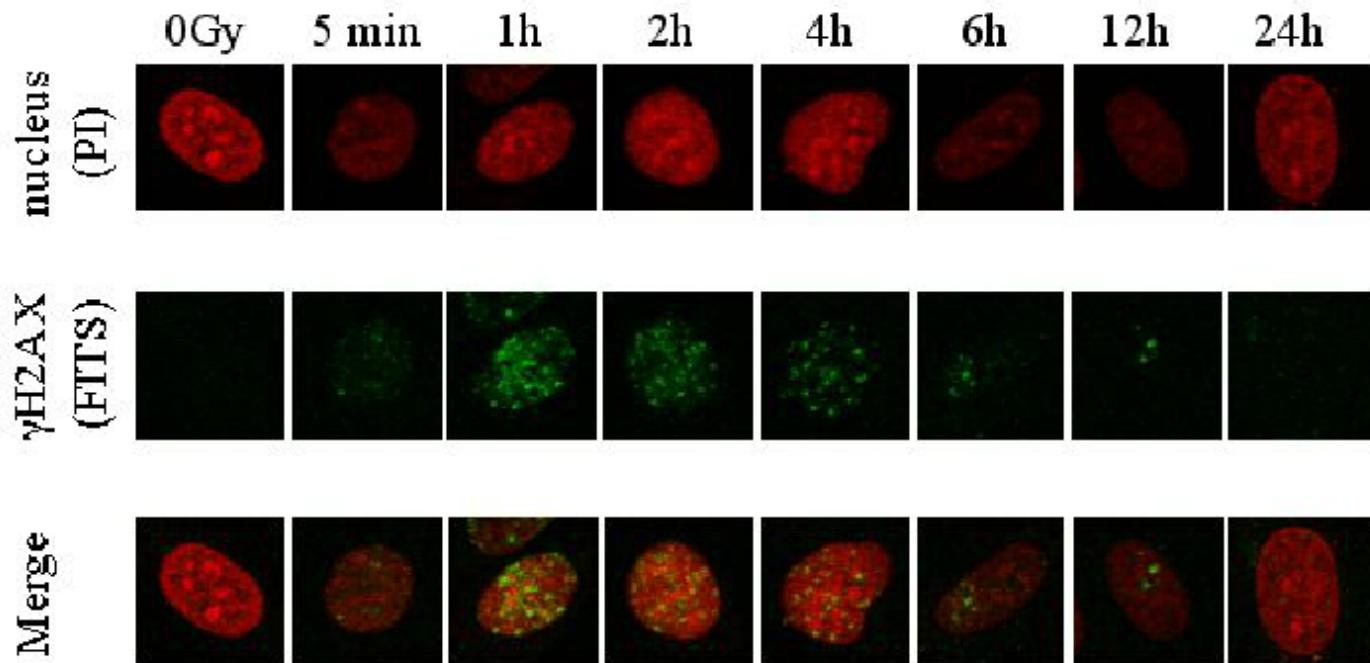


# 放射線照射による甲状腺細胞の 遺伝子損傷と回復 ; $\gamma$ H2AX foci formation (5Gy)



スライド印刷

これら分子疫学調査の成果が、がん遺伝子やがん抑制遺伝子の関与以外に、新たな放射線誘発甲状腺がんの解明の糸口になると期待されています。  
以上、チェルノブイリの経験が甲状腺研究を通じて科学の進歩に貢献しています。

(2) 原子爆弾被爆と世界の放射線事故  
2) チェルノブイリ原発事故と甲状腺がん



長崎大学大学院医歯薬学総合研究科  
原研細胞 山下 俊一

## ■ 項 目

- タイトル
- チェルノブイリ原発事故と  
甲状腺がん
- チェルノブイリ原発事故後の  
小児・若年者甲状腺がん  
手術症例数の年次推移
- 甲状腺乳頭がんの  
病理組織型の多様性
- 甲状腺腫瘍の発症過程に  
関与する遺伝子異常
- 甲状腺がんBRAF遺伝子変異の  
年齢による異常頻度の増加傾向
- 放射線照射による甲状腺細胞  
の遺伝子損傷と回復 ;  
 $\gamma$ H2AX foci formation (5Gy)